

2015年 3月 22日  
日本共産党西地区委員会  
311-4704  
西京生活相談所  
392-3546  
ホームページ  
http://kawai-yoko.jp/



# きょうも元気に!

日本共産党 京都市会議員

## 《活動報告News》

# 河合ようこです。

「いつでも地域の声を出発点に頑張ります」



3月6日 府市会の議会報告演説会 (榎原公鏡)

私は、消防局と交通局、上下水道局の予算を審議する第三分科会の委員でした。市長への総括質疑にも立たせていただきました。

### 2月 予算委員会などで 西京区の声や実態を議会でもりあげました。

「バイバイ原発、きょうと」集会が開かれ、200人が集まりました。「原発いらない! みんなで声をあげましょう。」

### バイバイ原発 高浜原発動かすな!

東日本大震災・福島原発事故から4年も経ちましたが、未だ収束せず、汚染水もれや原発での死亡事故も続いています。「安全な原発などない」と思い知らされたのに、関西電力は福井県の高浜原発を再稼働させようとしています。3月7日には円山野外音楽堂で、



3月7日「バイバイ原発、きょうと」でアピールする市議団

き、以下のことを質問しました。  
◎消防局では、消防団詰所の耐震化を急ぐように求め、詰所のTVのNHK受信料は市が負担すべきだと追及しました。また、消防団員の活動服の洗い替え(2着め)の支給を急ぐよう求めました。NHK受信料は、「分団への交付金増額した中で対応を」と、活動服は「退団した人の服をフリーニングして確保すること」を考えていると答弁がありました。

◎交通局…生活の足と守れ  
区役所など公共施設への路線やバス停までの足の確保、均一運賃区間を拡大し、一日乗車券や昼間割引回数券が使えるようにすべきだと求めました。私だけでなく市内周辺の委員からも市バスの運行の改善、中心部との格差の解消などの意見が出されるほどバスに対する要望は切実です。市長総括質疑でも、市民の生活の足は、交通局、都市計画局、保健福祉局など市として確保せよと追及し、副市長は「局と協力しながらできることをすすめる」と答弁しました。「ニュータウンを回る特西4が平日も通勤通学の方のJR桂川駅までの足となるよう運行増便を求めました。」  
◎上下水道局では、鉛管とりかえ促進、料金の福祉減免制度の創設などを求めました。  
★まちづくり委員会(3月)では、阪急上桂駅のバリアフリー化と同時に付近の歩道がもど歩きやすくなるよう阪急電鉄にも協力を要請する等して、できる限り早くすすめるように求めました。

日本共産党の演説会に  
ぜひ、おこし下さい。  
●とき●3月29日(日)夜7時  
●ところ●西文化会館  
ウエスト  
井上とし参院議員来席

働く人と子どもを守る!!  
すべての労働者  
大幅な賃上げ  
青い旗を守る会のピク  
(3月12日 河原町通りをアピールモ カルシ若ヒ)

### 榎原市営住宅の耐震化とエレベーター設置を急げ

2015年度に工事が行われる予定の榎原市営住宅の名前が予算書に載ってなかったのが担当者にお問い合わせしたら、国の予算が少なかったため工事予算が確保できなかったとのこと。予算委員会第1分科会で党委員が質問し、皆さんが心待ちにされていることを伝え、予算確保して工事を進めるよう求めました。都市計画局の担当者から、「次の補正予算でしっかりとっていく」と答弁がありました。